

道史編さん機関誌のWEB開設について

- 1 目的
 - ・ 道史の調査研究で得た成果を公表する。
 - ・ 新たな道史の構想や進捗状況を、道民に周知する。
- 2 機関誌の性格
 - ・ 学術的情報誌とする。
 - ・ 道史に関心のある一般道民が、容易に理解できるものとする。
- 3 誌名
「北海道史への扉」
- 4 刊行の形態及び頻度
 - ・ 道史編さんのホームページにPDF形式で掲載することとし、紙媒体での刊行は行わない。
 - ・ 毎年1号ずつ刊行（掲載）する。
- 5 機関誌編さん担当組織
 - ・ 企画編集部会の下に、「北海道史への扉」編集小部会を設置する。
 - ・ 同小部会は、各号の構成の検討、執筆者の人選、提出原稿の内容確認を行う。
- 6 執筆者
 - ・ 執筆者は原則として道史編さん委員会に所属する委員とし、自薦、あるいは「北海道史への扉」編集小部会からの依頼による。
 - ・ 外部への執筆依頼は、必要により行う。一般の投稿は募集しない。
- 7 執筆内容及び分量の目安
 - ・ 以下のうち、1号あたり3～4編を掲載する。
 - ① 論文、研究ノート
 - ② 資料紹介
 - ③ 調査報告
 - ④ 担当分野の構想に関すること
 - ⑤ 雑感
 - ・ 各編の分量の目安は次のとおり。
 - ①～④ 2,000～20,000字 概ね5,000字程度
 - ⑤ 1,000字前後
 - ・ 上記のほか、各部会の活動状況などを知らせる「編さん室報告」を毎号掲載する。
- 8 その他
 - ・ 逐次刊行物に与えられるISSNを登録取得する。